令和2年度 10月 データベーススペシャリスト試験 解答例

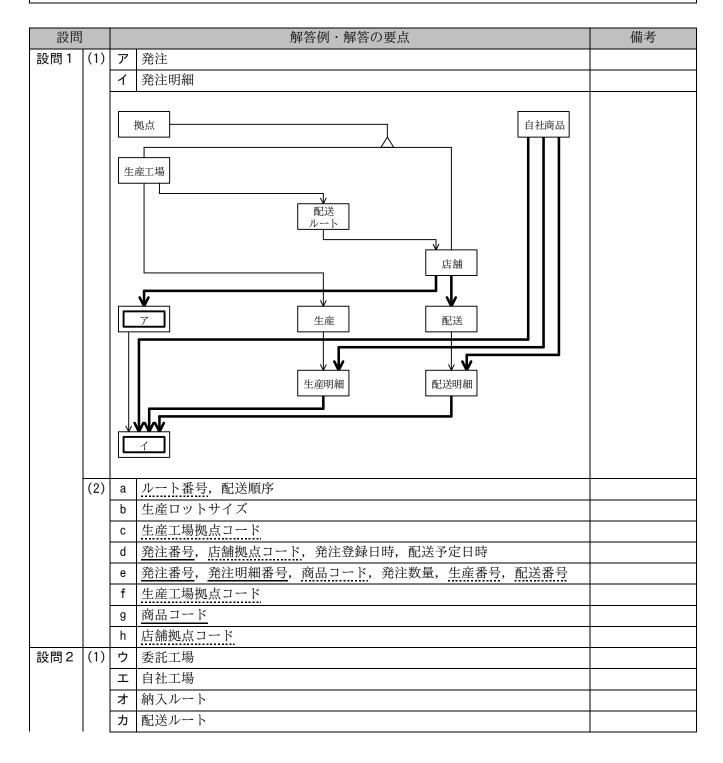
午後 | 試験

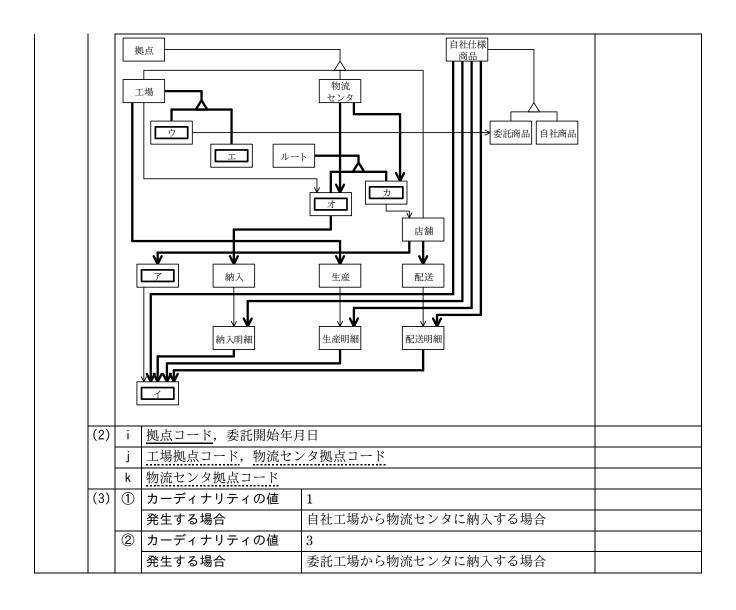
問 1

出題趣旨

データベース設計では、業務要件を的確に把握し、モデル化する能力が求められる。

本問では、食料品スーパマーケットチェーンにおける商品配送業務を題材に、業務要件に基づくデータモデルの把握力、データベース設計能力、リレーションシップと外部キーの適切な設計能力、及び、業務要件の変化に伴うデータモデルの拡張やデータベース設計の変更能力を問う。





問2

出題趣旨

オンラインシステムでは,同時実行される要求が,相互に影響して予期せぬ結果を発生させることのないように,処理内容を注意深く設計する必要がある。

本問では、レプリケーション機能を用いたチケット販売システムを題材に、SQL の設計能力、トランザクション制御及び排他制御の理解、適切な同時実行性を満たす設計能力を問う。

			備考				
а	CASE WHEN						
b							
С							
d	d BETWEEN						
е							
f ORDER BY							
g							
1) あ							
		購入できない					
-	1 -						
		─ 順不同					
		7,50,1,1,4					
/	キャンセルされた座席が空席として						
3))						
	座席状況	空席フラグ					
	席種在庫	空席数					
	L						
1	b c d e f g かいうえおいう えお IS(理I) アイウ	b IS NULL c LEFT [OUTER] JOIN d BETWEEN e AND f ORDER BY g DESC) あ 同じ座席 又は 同じチケット い 購入できない う 購入番号 え NULL お コミット 2) ISOLATION レベル ② 理由 同時実行した他者が同じ座席を何) ア 席種在庫 イ 座席状況 ウ 1 か所のデータを複数か所に複製 2) エ キャンセルされた座席が空席として Bin Control	b IS NULL c LEFT [OUTER] JOIN d BETWEEN e AND f ORDER BY g DESC D				

出題趣旨

データウェアハウスは, 販売情報の分析を行うために構築され, 広く利用されている。

本問では、RDBMS に構築したデータウェアハウスを題材に、次元テーブルを統合する場合の考慮点、分析に利用する SQL 構文の基本的な特徴と考慮点、及び適切なデータマートの設計に必要となる性能見積りを理解しているかを問う。

設問		解答例・解答の要点			備考		
設問 1	(1)	a 地	或(地均				
		b 社員	社員(社員 ID)				
	(2) 場合 個人会員番号と法人会員者		個人	、会員番号と法人会員番号が重複する場合			
	不都合	会員	番号の登録が主キー重複違反で失敗する				
	c Y						
	d Y						
	e N f N g N						
			STRI				
			TNU				
	j 性別 IN('M', 'F') k 年代 IS NOT NULL l 担当社員 ID IS NULL				順不同		
設問2	(1)		年代 IS NULL ②				
改同 4	(1)						
		び①う⑥					
		え ④		順不同			
		お ⑧					
		か 9			 順不同		
					787113		
		〈 ①					
	(2)	販売	 額	分析対象の商品が全く売れなかった店舗の場合			
		クーポ					
設問3	(1)	イ 200					
		□ 36,	000				
		/\ 4,2	4,200				
	(2)	2) A 性別, 年代, 小分類コード					